

学校適正規模・適正配置審議会 第1グループ会議録

- 1 期 日 令和5年2月10日（金）午後6時45分から午後7時45分
 2 場 所 庄内町役場 B棟 会議室2
 3 出席者 河村竹宏、齋藤 透、丸屋恭子、佐藤義徳、齋藤慎一郎、佐藤 一
 菅原弘昭
 4 内 容

A	<p>出生数が減少している。20～30年後には町が消える。庄内地区がいくつかに分かれる。ものすごく減っているので、5校でもいいのでは。</p> <p>クラス数はいくつあればいいか。地域と学校がバラバラになるのはやむを得ない。4小が分断される。余目地域2、3校でも構わない。4小がどちらに行くか、つらい。クラスが2つ以上あった方がいいメリットはわかるが、デメリットもある。問題も多い。4小はアットホーム。先生、業務員、みんな名前を知っている。一番は先生と生徒のアットホーム。町は安い方に行きそうなので危惧している。何が一番か、教育にとって何が大切か。4学区はそのまま。みんなを満足させる方向にはならない。</p>
B	<p>今年、娘がランドセルをもらった。少ない人数もよいが、クラスが多いと友達も多い。切磋琢磨できる。小学校1校案にした。通学面をクリアできれば、メリットはある。町内平等な教育できる。2校案にも貼った。通学面も考えた。</p> <p>中学校は1校でいいのかな。</p> <p>どちらも1校にすることで連携できるのかなと思う。</p>
C	<p>小学校は、余目2校、立川1校、学区については出生数に合わせ区切りを変える。立谷沢瀬場から30キロ以上通うのは難しい。小学校は3校がよい。</p> <p>中学校の部活動はクラブ化になっているが、人数少ないと団体組めないし、勝てない。中学校は三川町でも1校。庄内町も中学校は1校でもいいのでは。</p>
D	<p>小学校は通学を考えると30分以上は難しい。余目地区に立川地区が通うのは難しい。いろいろな刺激や人間関係考えると複数校必要。校数が多いと施設管理費が多くなる。</p> <p>中学校は1校。部活動の人数そろわないと出られない。切磋琢磨、学び合いが深まる。場所は徒歩で通える生徒が多い方、余目地域がいいのか。</p>
E	<p>引っかかるのは通学時間。かなり大変。夜の部活動の送迎だと大変。立地条件で子どもの生活乱れないようにしないといけない。部活動は、拠点化で可能。学習は2校が交流できることあるのかな。</p> <p>小学校は、通学の時間を考慮して2～3校。</p>
F	<p>小学校、中学校各1校。20～30年後を見据えたとき、縦と横のつながり、小学生のうちから。色々な経験をしてから出た方が。小中連携などできる場所に。コンパクトにして集中して予算を付けた方がよいのでは。</p>
G	<p>ゴールの姿をどのようにするのか。答申どこまで出すのか。2つの要因が絡んでい</p>

	<p>る。校舎老朽化で待ったなし。現状の学校施設の安全が確保されるのか。何を優先に考えるか。学校施設の安全、児童生徒の数と町の財政、歴史上の関係など全てリンクするように。</p> <p>小学校2校にした場合、4小の立ち位置。立川地区は統廃合している。庄内町は2005年に合併し18年経過した。一体化が図られている。学校が地域づくりの1つ。2つの地区のバランス。余目、立川それぞれ1校あったらいいのかな。1小～3小は優先的に考える必要がある。統廃合は避けられないかな。4小、現在の校舎は数年間もたせられるが、4小の地区の住民の考えはどうか。余目、立川にまたがる学区は馴染まない。余目地区は大規模校になる。立川小は老朽化進んだ時どうなるか。小・中一貫校など多様な選択肢がある。</p> <p>中学校は2校。両方とも安全性が確保されている。立川中の教職員の確保が課題。立川中の子ども達はどう思っているか。部活動は合同部活動という方法もある。</p>
A	<p>お互いに意見交換する場が必要だったと思う。学校と地域は関係ないよという意見についてどう思うか。幼・小・公のシステムがいつまでも続いていけるのか。立川は立川で小中一貫校でもいいのかな。少人数の方が教育効果あるのでは。人数を多くしたら問題も多くなる。数が多くなればいいことが多いのは逆ではないか。</p>
G	<p>統廃合が進むと地域から学校がなくなる。これからの学校の価値を再構築する時期。ICTが入り学校が変わってきている。</p>
B	<p>小規模校の良さを感じるし、大規模校は地域の良さを潰すが、学校の充実も必要。どちらを選ぶのかになる。</p>
A	<p>一番大きな問題は少子化。農業がダメになり食糧自給できない。何を基準にして庄内町の将来を考えるのか。</p>
E	<p>学校現場変化が速い。複数学級のメリットうまく育てばよいが。クラス替えで救われている部分がある。リセットで学校に来られなかった子が来られるようになった事例もある。同じ環境の中で9年間苦しんでいる子もおり、変化についていけない子もいる。</p>
G	<p>庄内町には他の自治体がない手厚い配置がある。学校形態が変わってもぜひ続けてほしい。特別な支援が必要な子は減ることはない。</p>
D	<p>施設の考えれば早急に考えなければならない。立中の生徒はどのように感じているのだろうか。</p>